

# 1年

学級活動「あつめよう！なかよしばわあ」の学習を行っています。この学習は、もっと「なかよし」なクラスにするために学級集会の計画、実践、振り返りを繰り返しながら、学びを深めています。

Aさんは4月、同じ保育園だった友達がクラスに少なく、友達関係に不安を感じていました。1学期末の学級集会を振り返った際にも「(新しく仲よしになれた友達がいなかったから)仲よしが増えなかった」と話していました。



しかし、2学期の集会の際に困っている友達を助けている姿が見られました。その友達からお礼を言われたAさんはうれしそうな表情で「友達との関わりが増えたからなかよしも増えたと思う。今度はもっと自分から関わりたい」とワークシートに記述していました。友達を助けた手伝ったりして感謝されることに喜びを感じ、自ら友達と関わろうとするAさんの姿が見られました。

この学習の終わりには、多くの子供が「仲よしになることができた」と感じることができるよう、引き続き支援を行っていきます。



# 3年

「みなさんは今、健康な生活を送れていますか？」と保健の授業の初めに尋ねると、自信をもって「自分は健康」と答えた子供はほとんどいませんでした。そこで、自分が健康に過ごすために大切なことを考え、「清潔」「環境」「生活リズム」の3つのコースに分かれて調べ学習を行いました。「清潔」について調べたBさんは、手に付着している細菌の数に着目しました。寒天培地を使って、手洗い前、水だけで洗った後、石けんで洗った後の三つの場面で細菌の数を比較する実験を行い、その結果をスライドにまとめて発表しました。Bさんの発表をきっかけに、クラス全体が積極的に



手洗いに取り組むようになり、保健の授業で学んだことを進んで実践する姿が見られました。

また、Bさんの姿を見た他の子供も、自分の調べたことを発表しようと、休み時間にスライドを作成したり、養護教諭に話を聞きに行ったりするなど、主体的に学ぶ姿が見られました。今回の学習を通して、自分の生活を振り返り、より健康に過ごすためにできることを考え、実践することができました。これからも子供たちが自分の生活を自分の力でよりよいものにしていこうとする姿を、温かく見守っていききたいと思います。



# 6年

「半径×半径×円周率」これは円の面積を求める公式です。みなさんは、なぜこの公式で円の面積が求められるのか説明できますか？6年生の算数科では、円の面積を求める公式を自分で導くために自分なりに追究する学習を行いました。「これまでに学習した面積を求める公式はどれも辺を使った。円には辺がないからどうしたらよいのかな」「マス目を数えたけれど、ちょうど1マスではないところがある」など一人一人が課題をもち、それを解決するためにじっくり追究していきました。答えが見付けられなくても粘り強く取り組んだり、友達の考えを聞いてヒントを得たりする子供たちは、学ぶことを愉しんでいるように感じられました。「算数のがたのしい」「今日は算数なの？」とつぶやく子供たちを見て、子供たちの学びたいという気持ちの高まりを感じました。



このような経験を積み重ねることで、非認知能力が育まれ主体的に学ぶ姿勢が見られるのだと思います。これからも子供たちが粘り強く考えることを見守り、支援していきます。

